

令和5年

総務委員会

10月23日

豊明市議会

# 総務委員会会議録

令和5年10月23日

午前10時26分 開会

午前10時42分 閉会

## 1. 出席委員

委員長	郷右近 修	副委員長	中 堀 りゅういち
委員	岡 島 ゆみこ	委員	林 ゆきひろ
委員	月 岡 修 一		
議長	鵜 飼 貞 雄		

## 2. 欠席委員

なし

## 3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	浅 井 俊 一	議事課長	深 草 広 治
議事課長補佐 兼議事担当係長	寺 島 慎 二	庶務担当係長	福 田 悦 子

## 4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小 浮 正 典	副市長	土 屋 正 典
行政経営部長	小 串 真 美	市民生活部長	宇佐見 恭 裕
財政課長	浦 倫 彰	防災防犯対策課長	堅 田 直 寛

## 5. 傍聴議員

青 木 けんじ	鈴 木 智 和	浅 井 たかお	こんどう のぶお
近 藤 ひろひで	いとう ひろし	武 谷 としお	毛 受 明 宏
三 浦 桂 司	一 色 美智子	堀 内 ち ほ	清 水 義 昭
ふじえ 真理子			

## 6. 傍聴者

4名

午前10時26分開会

○総務委員長（郷右近 修議員） ただいまより総務委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より御挨拶をお願いいたします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、お疲れさまでございます。

本日の総務委員会に付託されました案件は1議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしくをお願いいたします。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

続いて、議長より御挨拶をお願いいたします。

議長。

○議長（鵜飼貞雄議員） 皆様、お疲れさまです。

総務委員会に付託されました議案、一般会計の補正予算（第7号）についてです。あまり質疑に関してどうこう言いたくありませんが、あくまで補正予算、予算上での話にある程度絞っていただいて質疑していただくといいかなと思います。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ございませんか。いいですかね。御異議ございませんね、皆さん。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（郷右近 修議員） ないですね。ありがとうございます。御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席いただきますので、よろしくをお願いいたします。

（市長退席をなす）

○総務委員長（郷右近 修議員） 本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めてまいります。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合には、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問いただきますようよろしくをお願いいたします。また、反問を終了する際にも意思表示を明確にされますよう、よろしくをお願いいたします。

それでは、議案第75号 令和5年度豊明市一般会計補正予算（第7号）のうち、本委員

会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より説明を求めます。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） 議案第75号 令和5年度豊明市一般会計補正予算（第7号）の防災防犯対策課の所管分について御説明させていただきます。

まず、歳出から御説明させていただきます。

補正予算書の7、8ページをお願いいたします。

9款1項4目 災害対策費の右側説明欄、ブロック塀撤去事業費等補助金92万5,000円増は、申請件数の増加が見込まれるため増額するものでございます。

続きまして、歳入の御説明をさせていただきます。

5、6ページをお願いいたします。

14款2項6目 消防費国庫補助金と、その下の15款2項8目 消防費県補助金のそれぞれ右側説明欄にあります住宅・建築物安全ストック形成事業補助金の46万2,000円と23万1,000円につきましては、歳出で御説明させていただきましたブロック塀撤去事業費等補助金のそれぞれ国庫補助と県補助となります。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（郷右近 修議員） 浦課長。

○財政課長（浦 倫彰君） 続いて、財政課所管部分について御説明申し上げます。

5ページ、6ページをお願いいたします。

最下段の19款 繰越金の前年度繰越金199万3,000円は、このたびの補正予算の一般財源となるものでございます。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（郷右近 修議員） 理事者からの説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑については、ページ数を示してからお願いいたします。

質疑のある方は挙手を願います。

議長。

○議長（鵜飼貞雄議員） では、歳出のところ、7ページ、8ページ、伺いたいと思います。

災害対策事業のブロック塀云々、こちらの算出根拠を知りたいんですけども、補助金が1件当たり幾らで、これが何件というのを想定されてますか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） まず、補助金1件分につきましては36万円で計算しております。計算としては5件分になるんですけども、金額としましては92万5,000円というふうになっております。

この理由につきましては、まだ当初予算の残額分が2件ちょっと分ございまして、その分差し引いて、およそ3件分を、今回、補正予算でお認めいただければと思っております。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑はございますか。

岡島委員。

○岡島ゆみこ委員 9款の災害対策費の件なんですけど、7ページ、いいですか、8ページなんですけど、補助金制度が導入されてからの実績、また、今現状どのぐらいのブロック塀が残ってるっていうのは把握されてますか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） まず、実績につきましてはですが、平成30年からこちらの制度が開始されております。令和4年度までの実績で行きますと65件となっております。今年度が9月末で12件という形になっておりますので、全部で77件という形になっております。

対象件数という話になりますけども、こちらのほう、毎年、調査等をさせていただいております。現状で4,154件の調査をしております。そのうち、該当するのではないかとこのところが316件という形になっております。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑はございますか。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 今回、このブロック塀の補助金を追加予算でということなんですけども、この背景、理由を、もう少しお聞かせください。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） 今回、補正をお願いするということで、先ほど5件分というお話をさせていただきました。9月の末から10月にかけて4件ぐらい御相談い

ただいております。こちらのほうが、補助金の制度上なんですけども工事前に申請をいただかなければいけないという形で、私も予算がない場合、そちらのほうができないということで、事前にそういった形で御相談いただいて、4件分という形ですと、当然、まだ2件分しか、もう、ごめんなさい、残りはないということで、今回、補正をお願いできればという形でさせていただきました。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 もともと、その当初予算でこの件数で足りるだろうということで上げてたと思うんですけども、だけども、そういった問合せが増えたということなのかと、今、思いましたけども、その理由とか背景というのは把握されてますか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） まず、当初予算につきましては、昨年度までの実績等から当初予算については見込んでおりまして、大体、昨年度までの平均で、主に13件ぐらいということで当初予算とほぼ一緒になっております。

急に増えた背景という形なんですけども、私ども、以前からなんですけども、広報9月1日号の広報で特集させていただいております。実際、お一方、9月号の広報見てという話をいただいております。

また、それ以外にもホームページであったりとか、先日も耐震ローラー作戦のほうで、こちらも回っております。

また、防災講話、こちら私ども担当職員が毎回毎回そういう形でちょっとお話しをさせていただいております。そういった効果かなと。

あと、もう一つは、9月26日に福井県の鯖江市でブロック塀が崩れて小学生の男子生徒がけがされたというのが新聞報道でも出ておりました。そういったのがちょうどあって、ちょっと9月末から10月があったのかなというふうには、ちょっと考えております。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑はございますか。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 今、先ほど、危険個所の調査を実施しているということで、300件ほどそういった箇所があったということなんですけども、事件があったその鯖江市の事件という

のは、たしか鉄筋が入ってなくて、地震とかもなく、ただ触ってそのブロック塀を壊してしまったというかね、それで重傷のけがを負ったというようなことだったと思うんですが、その危険箇所の確認とか調査っていうのは、そういう鉄筋とかが入ってるかどうかっていうのは確認はされてるんですか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） やはりその鉄筋というのはブロック塀の中に入っておりますので、外見からしか私ども把握できないものですから、そちらについては把握はできません。

ただ、そういったチラシ等を配って、施主さんといいますか御本人さんで確認していただくという形になっております。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 例えば、所有者が代わってだったりとかすると、もう昔のことで鉄筋が入ってるかどうか分からないとかそういったこともあるんじゃないかなと思うんですけど、例えば、その金属探知機で調べるだったりとか、そういう調査の補助だったりとか、そういったことっていうのは検討されてないんでしょうか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） そういったことについての補助は考えておりません。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑はございますか。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 それから、その危険箇所、三百何件あって、まだ、改修、撤去が七十何件ということで、まだまだ残ってるかなと思うんですが、その所有者の方には、そこが危険箇所だということは通知はされてるんですか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） 危険箇所という言い方がちょっとどうかというのがありまして、あくまでその危険の可能性があるという形になります。ブロック塀という形

で、先ほど林委員もおっしゃっていただきましたけど、鉄筋が中に入ってるのかとかそういうのを含めた、例えば、なぜ亀裂が入ってたりとか、そういった可能性があって、それについては、当然ながら施主様が直していただかなきゃなりませんので、私どもとしては、こういった補助制度で周知を促す。結果的にはその御自身の負担もかかってまいりますので、そういった形の周知の仕方というふうでさせていただいております。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

議長。

○議長（鵜飼貞雄議員） 今、現状でも、このブロック塀撤去の御相談何件かいただいているかと思うんですけども、先ほど、僕、これの予算の積算根拠を聞いたときに、計算してみると、今の時点、執行残で約87万5,000円ぐらい残ってるのかなというふうに思います。これだけ、今、現時点での執行残があるので、今、対応しているその案件に、もし支払いしないといけなくなってしまった場合、問題なく滞りなく支払いを、補助金の出すことはできるという認識でいいですか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁願いますか。

堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） 今、87万5,000円という御紹介いただきましたとおり、最高の1件当たりが36万という形になりますので、2件分は確実にできます。やはり、それ、執行伺いするに当たっても予算がなければできないということで、私どもとしては、この緊急議会のほうでお願いして、その分、すぐできるような形、これはどうしても年度でやっていかなきゃいけませんのですぐ対応したいということで補正予算をお願いしたという形になります。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑はございますか。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 今、調査して、二百何件まだ危険な場所とかそういった場所が残ってるってことなんですけども、今回、その事件のことが、通学路、集合場所、学校の子どものたちのそういうところであったというふうに聞いてますけど、そのまだ改修できてないそういったところの中で、そういう通学路だったりとか集合場所になってる箇所ってというのはあるんですか、何か所か、そういったことって把握されてますか。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁できますか。



(全ての通学路というかの声あり)

○総務委員長（郷右近 修議員） 堅田課長。

○防災防犯対策課長（堅田直寛君） ごめんなさい。

全ての通学路がどうっていうことではちょっと把握はできないんですけども、全市的にそういった通学路、学校教育委員会も平成30年のほうにやっておりますので、そういった形での調査はしております。

以上です。

○総務委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑はございますか。ございませんか。

(進行の声あり)

○総務委員長（郷右近 修議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 本議案には賛成しますが、やっぱりまだまだブロック塀の撤去、改修が、まだまだ不十分じゃないかな、PRがまだ不十分じゃないかなと思います。やはり所有者の方にもしっかり通知しなければならないんじゃないかなと。市民の方、子どもたちのそういった命だったりとか大けがにつながってしまいますので、しっかり通知する。他市町ですと、そういった危険箇所もホームページで公表して進めているというところもありますので、そういったことも参考にさせていただきながら、たまたま事故が起こったから増えたということではなくて、しっかりとそういった危険箇所をもうゼロにするようなことを目指して取り組んでいただきたいということをお願いして、賛成とします。

○総務委員長（郷右近 修議員） ほかに。

議長。

○議長（鵜飼貞雄議員） では、議案第75号の一般会計補正予算、総務委員会所管部分について、賛成の立場で討論いたします。

今回、ブロック塀の撤去ということなんですけども、これ、建物の除却と一緒に、要は、所有者さん、地権者さんが撤去しますよって言わない限りできないことなんで、こちらから壊してくれって言うのもちょっとおかしい話かなと思ってます。

ですが、実際、こういった危険性ははらんでますよっていうことは、やはり市民の方に徹底して周知していただければまた件数のほうは上がってくと思いますので、そちらのほうに、今後、注力していただければと思います。

以上の理由で賛成です。

○総務委員長（郷右近 修議員） ほかにはございませんか。

（進行の声あり）

○総務委員長（郷右近 修議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第75号のうち、本委員会所管部分について、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（郷右近 修議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第75号のうち、本委員会所管部分については、全会一致により可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたします。

お諮りいたします。委員会報告書については私に御一任願えるでしょうか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

本委員会の報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、お疲れさまでした。これにて総務委員会を閉会いたします。

午前10時42分閉会